

平成29年度 推薦入試試験問題(文学科 英語英文学専攻) 解答例

問1 (30点)

【採点のポイント】

- ・本文で述べられている留学について筆者の考えを的確に捉えているか。
- ・高校で学習する程度の語彙力, および日本語表現能力があるか。
- ・180~200字で書いているか。

【解答例】

留学は短い期間でしかも楽しんで語学力を向上させてくれる方法の一つとなり得る。また, 新たな発想や考えに心を開かせてくれる。留学に費用をかける必要もないし, 長期間行く必要もない。期間は数週間でも6か月でもよい。もちろん, 長く滞在すればするほど, 語学力は向上するだろうが, 留学中, 語学学習に専念しなければ, 語学力は向上しない。留学中は遠慮なく人と会話し, 恐れることなくさまざまな活動に参加すべきだ。(196字)

問2 (30点)

【採点のポイント】

- ・本文中の **the best way** の意味を理解し, 自分の体験を具体例として挙げながら述べているか。
- ・文章を論理的に構成しているか。
- ・高校で学習する程度の語彙力, および日本語表現能力があるか。
- ・270~300字で書いているか。

【解答例】

英語を学習する最善の方法は, 英語を音読することだと思う。高校1年生の時, 「英語の基本は音だから, 音読は欠かせない。」と先生に言われた。私は, 音読が本当に効果的なのか半信半疑だったが, 当時, 英語の成績が思うように上がらなかったこともあり, 先生のアドバイスを実行してみた。すると, 3か月ぐらいから効果が現れ始めた。声に出して英文を読むことで, リスニングだけをしていた頃には注意を向けていなかったこと, 例えば, 名詞の複数形語尾や動詞の三単現にも注意が向くようになった。そのおかげで, 内容理解の正確さが増し, また, 英文を読む時に理解するのに必要な時間も短くなった。(278字)

問3 (40点)

【採点のポイント】

- ・自分の目標について具体例を挙げて述べているか。
- ・本学での学習計画について述べているか。
- ・文章を論理的に構成しているか。
- ・高校で学習する程度の語彙力, および日本語表現能力があるか。
- ・270～300字で書いているか。

【解答例】

将来, 私は英語で授業ができる中学校の英語の先生になりたい。そのために, 三つの目標がある。恥ずかしがらずに人前で英語を話せるようになること, 英語の資格を取得すること, そして英語の教員免許を取得することだ。県立短大のオーラルコミュニケーションやLL 演習などの授業に休まず出席し, スピーキング能力を向上させたい。特に夏季休業中のハワイ研修に参加して, 現地の大学生と英語で会話をして, 前期の学習成果を試してみたい。既に英検2級を取得しているので, 卒業するまでに準1級を取得できるように計画的に勉強を進めたいと思う。まずは単語を1日15個ずつ覚える予定だ。(272字)